

2020年度

事業報告書

学校法人 東京滋慶学園

学校法人 東京滋慶学園

1. 法人の概要

① 法人の沿革

学校法人 東京滋慶学園 沿革

- | | |
|----------|---|
| 1999年4月 | 東京生命科学学園 東京バイオテクノロジー専門学校 滋慶学園グループに加入 |
| 2000年4月 | 東京生命科学学園 ベルエポック美容専門学校 開校 |
| 2003年4月 | ベルエポック美容専門学校 第2校舎増築 |
| 2004年4月 | 日野学園 日本医歯薬専門学校 滋慶学園グループに加入 |
| 2008年12月 | 歯研会学園 新東京歯科技工士学校 新東京歯科衛生士学校
滋慶学園グループに加入 |
| 2012年1月 | 赤堀学園 赤堀栄養専門学校 滋慶学園グループに加入 |
| 2013年4月 | 歯研会学園・東京生命科学学園・日野学園・赤堀学園の四学校法人が合併し、
学校法人東京滋慶学園設立 |
| 2014年4月 | 赤堀栄養専門学校 赤堀製菓専門学校として再スタート |
| 2014年10月 | 新東京歯科技工士学校 新東京歯科衛生士学校 新校舎移転 |
| 2015年4月 | 東京滋慶学園所在地を 大田区大森北1-18-2に移転 |

② 組織目的

③ 運営方針

本法人は、学校法人歯研会学園を存続法人として、東京生命科学学園・日野学園・赤堀学園の3学校法人を吸収合併し、2013年4月より「学校法人東京滋慶学園」と改称した。滋慶学園グループの学校法人として「職業人教育を通じて社会に貢献する」ことを共通のミッションとし、建学の理念（実学教育、人間教育、国際教育）を実践し、学校設置に関わる各種法令、規則に則り、4つの信頼（学生の信頼、業界の信頼、高等学校の信頼、地域の信頼）を得るべく独自の運営上の工夫を行い、職業人教育のトップブランドを目指す。また、組織目的や運営方針は学校ごとに定め、事業計画に記載し運営する。

新東京歯科技工士学校

●組織目的

国際的な産官学連携・協同の歯科医療教育を通じて、アジアの医療業界で活躍する歯科専門人材を育成することで、アジアの歯科技工・衛生分野におけるトップブランド校になる。

●運営方針

産官学連携・協同教育に積極的にチャレンジする。

アジアの企業、大学との教育提携を進め、新東京への留学制度を確立させる。

学内のICT教育システム（新東京スマホキャンパス※3）を整備し、教育業務の効率化を図る。

新東京歯科衛生士学校

●組織目的

国際的な産官学連携・協同の歯科医療教育を通じて、アジアの医療業界で活躍する歯科専門人材を育成することで、アジアの歯科技工・衛生分野におけるトップブランド校になる。

●運営方針

産官学連携・協同教育に積極的にチャレンジする。

アジアの企業、大学との教育提携を進め、新東京への留学制度を確立させる。

学内のICT教育システム（新東京スマホキャンパス※3）を整備し、教育業務の効率化を図る。

東京バイオテクノロジー専門学校

●組織目的

『実験を仕事にする（できる）』 No.1のバイオ専門校となる。

「実験を仕事にするには、あの学校！」と業界からも高等学校からも言われるようになる。

実験を仕事にする分野（生物・化学）はすべて網羅し、地道な検証活動ができる正確な技術力・コミュニケーション力・マネジメント力を持つ職業人を養成する。

また、バイオ分野の将来を見据えて、医療分野への対応もできている。

●運営方針

学生レベルに応じた教育＝インターンシップでレベル調整

食品開発コース、遺伝子コースに専攻を設定

校舎のwifi化

インターンシップ先の分類

企業・大学による授業の展開

講師会議に校内授業発表会等の実施

高卒者以外への教育提供＝講座・資格・セミナー実施

細胞培養技術講習の外部向け実施

酒類講座の外部向け実施

学校施設で業界とつながる＝施設貸し出しや協業

機器購入の3カ年計画

協業できそうなインターンシップ先を開拓

収益事業の展開＝教育と相乗効果が期待できるもの

卒業研究（産学協同）が補助金あるいは経費負担ができる企業でお願いできる（200万円削減）

酒類醸造に関する事業の事業計画策定

ベルエポック美容専門学校

●組織目的

ベルエポック美容専門学校は、美容とファッションの聖地「原宿」から国内外に文化とトレンドを発信できる人材を養成します。そのために、「原宿」の地域文化、企業と共同し、美容・ファッションの人材を国内外で集め、育成することができる美容グループを目指します。

●運営方針

原宿の産業・文化と融合した地（地域）・産学協同教育を推進する

- ・原宿の文化、ファッション・美容業界とコラボレーションし、情報発信地点の役割を担う
- ・原宿コラボにより、実践力を重視した新しい「教育システム」と「付帯授業」を構築する
- ・入学者の2人に1人は、高校2年生で入学を決めている学校にする
- ・身構え、気構え、心構えのできた人財育成を強化し、退学・転校・転科を減少させる
- ・伝統校とは差別化された、これまでにない価値を創るに、攻めの財務基盤を作る
- ・運営会議を最高の意思決定機関とし、情報集約と周知の徹底をはかる
- ・運営会議を通じて、マネージャーの育成（目標達成、商品開発、組織運営）を図る

日本医歯薬専門学校

●組織目的

本校は業界と共に学びを創り協働し、ICT活用により「リアルな現場」を身近に感じながら学べる環境を提供することで「実践力」を備えた人材を養成する。

さまざまなライフステージのプロを目指す一人ひとりの学ぶこと、働くことの機会を支えキャリアデザインの実現を支援する学校となる。

●運営方針

- ◎「リアルな現場」を感じられる学びの創造
- ◎「多彩な学び方」の環境整備
- ◎「現場体感で学ぶ」の見える化

赤堀製菓専門学校

●組織目的

明治以来137年間、日本食文化と西洋食分野の交流を行ってきた実績をもつ教育機関として、『和と洋の基礎を土台にグローバルな視点で世界中の美味しいを学ぶスイーツ・カフェ』をコンセプトに和菓子和洋菓子の基礎知識・技術と、産学連携に重点をおいた教育で常に進化していく食文化の中で柔軟に対応し製造、普及できる人材を養成し社会に貢献する。

●運営方針

和と洋&産学連携を土台としたカリキュラムの構築で学生と職員の満足度を向上させ顧客に選ばれる学校になる

1. 製造・普及できる人材を養成する新しい学びを構築する
 - ・顧客の価値にこだわった専攻別教育システムの構築
 - ・組織目的にそった学科カリキュラムのイノベーション
 - ・学生、卒業生の起業プログラムを構築する
2. グローバルな視点でのカリキュラムや支援で留学生から選ばれる学校になる
 - ・留学生の国内、母国での就職支援強化
 - ・『わかりやすい』『できるようになった』を感じられる授業づくり
3. 目標達成できる組織になる
 - ・運営効率の向上と厳正な予算管理で収益目標を厳守する
 - ・会議・研修を通じてPDCAサイクルを回せる組織をつくる
 - ・業務改革を通じて目標達成できる組織をつくる
4. 職員満足度の高い組織になる
 - ・「自己開示と対話」のあふれるチーム組織の構築
 - ・成果を伴いながら働き方改革を実現できる個人とチーム構築
 - ・労働法規を遵守した職場環境の整備

④ 広報・教育・就職の結果報告

法人名：学校法人東京滋慶学園

* 2021年3月31日現在

	2021年度 入学定員	2021年度 入学者目標	2021年度 入学者数	2021年度 入学定員充足率	2020年度 D.O率目標	2020年度 D.O率	2020年度 就職率	2020年度 就職達成月
新東京歯科技工士学校	125 名	115 名	134 名	107.2%	4.7 %	7.6 %	100 %	3 月
新東京歯科衛生士学校	160 名	155 名	175 名	109.4%	3.7 %	2.2 %	100 %	4 月
東京バイオテクノロジー専門学校	80 名	100 名	111 名	138.8%	2.8 %	4.2 %	100 %	2 月
ベルエポック美容専門学校	400 名	430 名	454 名	113.5%	5.8 %	5.0 %	100 %	3 月
日本医歯薬専門学校	250 名	235 名	262 名	104.8%	3.9 %	5.8 %	100 %	4 月
赤堀製菓専門学校	200 名	110 名	111 名	55.5%	5.3 %	10.5 %	100 %	4 月
合計	1,215 名	1,145 名	1,247 名	102.6%				

⑤ 実行方針

1. グループの壁を越えた、各委員会のミーティングを活発に行い、総務・人事や高校センターなど滋慶学園として機能させる。
2. 自己点検評価、主要財務比率等を参考に主体的に目標を作成する。
3. 学生満足度をUPさせるアンケートを企画し、UPのために努力する。
4. 強い広報を目指す。滋慶学園共通の広報の強化と広報活動を前倒し、きめ細かい対応をする。またWebを重視する。
5. 教育力を強化する。
 - ・ JESC教育部会を強化し、分野別の課題解決に努め、教育力をUPさせる。
 - ・ 教職員研修を強化し、担任力・学科長のマネジメント力と教員・講師の教育力を強化する。
 - ・ 職業と共に学科・コースのあり方を見直す。
 - ・ 学科目標を明確にし、それを達成する。
 - ・ 英語力・コンピュータ力の充実
 - ・ 教育システム（産学協同システム、プレカレッジ、ポストカレッジ等）の確立
 - ・ 基礎力（人間性、専門基礎、国語読解力等）をつける。
 - ・ 業界とのパイプを強化し、実習、イベント、共同研究及び生涯教育システム等を作り出す。
 - ・ 遠隔教育を実用化する。
 - ・ 図書室の充実（専門図書、電子図書）
 - ・ 国試対策センターを中心に機能させ、各校・各学科をリンクさせ、国試合格率100%を目指す。
 - ・ 海外研修をより充実させたものとするため、事前授業・事後授業を強化するとともにイノベーションにも努める。
6. 学生相談室を強化し、途中学科・コース変更又は学校変更を含め学生カウンセリングを重視し、D.0ゼロを目指し、努力する。
7. プロの運営者育成のプログラムの強化と人材育成に力を入れる。
 - ・ 各種運営会議に力を入れ、コミュニケーションを図る。
 - ・ 広報研修を充実させ、広報力の強化を図る。
8. コンプライアンス体制を強化する。
 - ・ 理事会、監事の体制を強化する。
 - ・ 防災体制等リスクマネジメントを強化する。
 - ・ 問題点を発見し、解決する。

⑥ 法人の設置する学校・学科（2020年度）

新東京歯科技工士学校

歯科技工士科Ⅰ部 2年制
歯科技工士科Ⅱ部 3年制
歯科技術予備教育科 1年制

新東京歯科衛生士学校

歯科衛生士科Ⅰ部 3年制
歯科衛生士科Ⅱ部 3年制

東京バイオテクノロジー専門学校

バイオテクノロジー科 3年制
バイオテクノロジー科 4年制

ベルエポック美容専門学校

美容師科 2年制
トータルビューティ科 2年制
ヘアメイク科 2年制
美容師科 通信課程 3年制

日本医歯薬専門学校

歯科衛生士学科Ⅰ部 3年制
歯科衛生士学科Ⅱ部 3年制
医療事務IT学科 1年制
視能訓練士学科Ⅰ部 3年制
視能訓練士学科Ⅱ部 1年制

赤堀製菓専門学校

パティシエ科 2年制
パティシエ実践科 2年制
カフェビジネス科 2年制
スイーツ・パン専科 1年制
カフェ専科 1年制

⑦ 2020年度事業現況報告（法人全体の概要）

法人名：学校法人東京滋慶学園

●学生数

新東京歯科技工士学校

※2020年5月1日現在

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	定員充足率
歯科技工士科Ⅰ部	90	180	90	69	—	—	159	88.3%
歯科技工士科Ⅱ部	35	105	14	12	17	—	43	41.0%
歯科技術予備教育科	35	35	34	—	—	—	34	97.1%
計	160	320	138	81	17	0	236	73.8%

新東京歯科衛生士学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	定員充足率
歯科衛生士科Ⅰ部	80	240	88	84	81	—	253	105.4%
歯科衛生士科Ⅱ部	80	240	88	73	76	—	237	98.8%
計	160	480	176	157	157	0	490	102.1%

東京バイオテクノロジー専門学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	定員充足率
バイオテクノロジー科4年制	40	160	62	47	36	28	173	108.1%
バイオテクノロジー科3年制	40	120	78	65	41	—	184	153.3%
計	80	280	140	112	77	28	357	127.5%

ベルエポック美容専門学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	定員充足率
美容師科	160	320	169	153	—	—	322	100.6%
トータルビューティ科	120	240	131	108	—	—	239	99.6%
ヘアメイク科	120	240	164	136	—	—	300	125.0%
計	400	800	464	397	0	0	861	107.6%

日本医歯薬専門学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	定員充足率
歯科衛生士学科Ⅰ部	70	210	80	67	63	—	210	100.0%
歯科衛生士学科Ⅱ部	70	210	75	73	48	—	196	93.3%
医療事務ⅠT学科	40	40	24	—	—	—	24	60.0%
視能訓練士学科Ⅰ部	35	105	40	29	36	—	105	100.0%
視能訓練士学科Ⅱ部	35	35	34	—	—	—	34	97.1%
計	250	600	253	169	147	0	569	94.8%

赤堀製菓専門学校

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	定員充足率
パティシエ科（2年制）	40	80	20	22	—	—	42	52.5%
パティシエ実践科（2年制）	40	80	29	28	—	—	57	71.3%
カフェビジネス科（2年制）	40	80	29	34	—	—	63	78.8%
スイーツ・パン専科（1年制）	40	40	26	—	—	—	26	65.0%
カフェ専科（1年制）	40	40	21	—	—	—	21	52.5%
計	200	320	125	84	0	0	209	65.3%

法人合計	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	定員充足率
	1,250	2,800	1,296	1,000	398	28	2,722	97.2%

●通信課程

学科名	入学定員	総定員	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	定員充足率
ベルエポック美容専門学校	160	480	158	122	120	—	400	83.3%
計	160	480	158	122	120	0	400	83.3%

⑧役員・教職員の概要

(教職員)

新東京歯科技工士学校

専任教員	11名
兼任教員	41名
専任職員	5名

新東京歯科衛生士学校

専任教員	14名
兼任教員	72名
専任職員	5名

東京バイオテクノロジー専門学校

専任教員	12名
兼任教員	54名
専任職員	5名

ベルエポック美容専門学校

専任教員	31名
兼任教員	35名
専任職員	4名

日本医歯薬専門学校

専任教員	24名
兼任教員	78名
専任職員	9名

赤堀製菓専門学校

専任教員	8名
兼任教員	25名
専任職員	8名

<役員>

役員（理事7名・監事2名）

理事長	中村	道雄
理事	福原	達郎
理事	竹本	雅信
理事	浮舟	洋子
理事	小川	昭久
理事	田仲	豊徳
理事	古島	昭博
監事	寺田	宗功
監事	朝武	純子

評議員（15名）

評議員	中村	道雄
評議員	福原	達郎
評議員	三觜	雅子
評議員	岩村	勇
評議員	一宮	頼子
評議員	高田	章子
評議員	彦根	幸子
評議員	浮舟	邦彦
評議員	浮舟	洋子
評議員	竹本	雅信
評議員	大谷	源一
評議員	覚野	廣久
評議員	高山	昌司
評議員	小川	昭久
評議員	高橋	友深

⑨施設・設備の状況

新東京歯科技工士学校・新東京歯科衛生士学校

- ・本校舎 東京都大田区大森北1-18-2
校地 630.80㎡ (共用)
校舎 810.90㎡ (技工士学校専用) 1,023.71㎡ (衛生士学校専用)
2,228.64㎡ (共用)

東京バイオテクノロジー専門学校

- ・第1校舎 東京都大田区北糀谷1丁目244番2
校地576.79㎡ 校舎1,027.22㎡
- ・第2校舎 東京都大田区北糀谷1丁目239番3
校地195.94㎡ 校舎410.42㎡

ベルエポック美容専門学校

- ・第1校舎 東京都渋谷区神宮前3丁目26番1・2・4
校地606.59㎡ 校舎1,246.37㎡
- ・第2校舎 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目296番1
校地947.74㎡ 校舎1,230.40㎡

日本医歯薬専門学校

- ・本校舎 東京都杉並区高円寺南2-44-1
校地603.64㎡ 校舎1,976.65㎡

赤堀製菓専門学校

- ・本校舎 東京都豊島区目白3丁目1番31号
校地766.44㎡ 校舎1,578.03㎡

⑩学校法人 東京滋慶学園 理事会・評議員会の開催状況

理事会の開催状況

	日時	参加者	議案	備考
第1回	2020年 7月13日	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度事業報告の件 ・2019年度決算報告承認の件 ・理事変更に関する件 ・常務理事改選の件 ・法人合併に伴う役員変更の件 ・新東京歯科技工士学校に関する件 ・新東京歯科衛生士学校に関する件 ・学校法人埼玉福祉学園と合併のための合併契約書承認の件 ・役員任期の変更の件 ・退職金支払に関する件 	
第2回	2020年 9月11日	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災および大規模災害 被災学生学費減免処置に関する件 ・新東京歯科衛生士学校の学則変更に関する件 	
第3回	2020年 12月2日	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度上半期事業報告および下半期事業計画の件 ・2020年度上半期収支報告および2020年度補正予算承認の件 ・新東京歯科技工士学校に関する件 ・東京バイオテクノロジー専門学校に関する件 ・ベルエポック美容専門学校に関する件 ・日本医歯薬専門学校に関する件 ・赤堀製菓専門学校に関する件 ・赤堀製菓専門学校の学校長変更に関する件 	
第4回	2021年 3月22日	9名	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度事業現況報告に関する件 ・2020年度補正予算承認に関する件 ・2021年度事業計画承認に関する件 ・2021年度収支予算承認に関する件 ・新東京歯科技工士学校第2校舎の売却に関する件 ・就業規則の変更 ・「補償契約」及び「役員賠償責任保険契約」の件 	

評議員会の開催状況

	日時	参加者	議案	備考
第1回	2020年 7月13日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度事業報告の件 ・2019年度決算報告承認の件 ・新東京歯科技工士学校に関する件 ・新東京歯科衛生士学校に関する件 ・学校法人埼玉福祉学園と合併のための合併契約書承認の件 ・法人合併に伴う役員変更の件 ・役員任期の変更の件 ・退職金支払に関する件 	
第2回	2020年 9月11日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災および大規模災害 被災学生学費減免処置に関する件 ・新東京歯科衛生士学校の学則変更に関する件 	
第3回	2020年 12月2日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度上半期事業報告および下半期事業計画の件 ・2020年度上半期収支報告および2020年度補正予算承認の件 ・新東京歯科技工士学校に関する件 ・東京バイオテクノロジー専門学校に関する件 ・ベルエポック美容専門学校に関する件 ・日本医歯薬専門学校に関する件 ・赤堀製菓専門学校に関する件 ・赤堀製菓専門学校の学校長変更に関する件 	
第4回	2021年 3月22日	17名	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年度事業現況報告に関する件 ・2020年度補正予算承認に関する件 ・2021年度事業計画承認に関する件 ・2021年度収支予算承認に関する件 ・新東京歯科技工士学校第2校舎の売却に関する件 ・就業規則の変更 ・「補償契約」及び「役員賠償責任保険契約」の件 	

⑪入学式・卒業式の開催

①入学式

学校名	日程	場所
新東京歯科技工士学校	2020年4月3日	新東京歯科技工士学校 第1校舎
新東京歯科衛生士学校	2020年4月3日	新東京歯科衛生士学校 第1校舎
東京バイオテクノロジー専門学校	4月中の各学科の導入教育内で実施	
ベルエポック美容専門学校	4月中の各学科の導入教育内で実施	
日本医歯薬専門学校	4月中の各学科の導入教育内で実施	
赤堀製菓専門学校	2020年4月2日	赤堀製菓専門学校

②卒業式

学校名	日程	場所
新東京歯科技工士学校	2021年3月17日	新東京歯科技工士学校 第1校舎
新東京歯科衛生士学校	2021年3月17日	新東京歯科衛生士学校 第1校舎
東京バイオテクノロジー専門学校	2021年3月15日	東京バイオテクノロジー専門学校
ベルエポック美容専門学校	2021年3月17日	ベルエポック美容専門学校
日本医歯薬専門学校	2021年3月17日	日本医歯薬専門学校
赤堀製菓専門学校	2021年3月17日	赤堀製菓専門学校

法人名：学校法人東京滋慶学園

●2020年度 学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会の開催状況

学校名	学校関係者評価委員会	教育課程編成委員会	
		第1回	第2回
新東京歯科技工士学校	6月30日	6月30日	11月24日
新東京歯科衛生士学校	6月30日	6月30日	11月24日
東京バイオテクノロジー専門学校	7月8日	7月8日	2月11日
バルエポック美容専門学校	7月7日・10月13日	7月7日(美容師科) 7月20日(TB科・HM科)	10月13日(美容師科) 10月26日(TB科・HM科)
日本医歯薬専門学校	6月7日	6月7日	2月7日
赤堀製菓専門学校	7月6日	7月6日	2月16日

●2020年度 消防避難訓練・防災避難訓練、健康診断の実施状況

学校名	消防避難訓練・防災避難訓練日程	健康診断日程	
		学生の実施日程	教職員の実施日程
新東京歯科技工士学校	2020年6月15日～19日 ※コロナ禍により、学生便覧を用いた資料説明開催。	4月3日	8月31日9月1・3・4日
新東京歯科衛生士学校	2020年6月15日～19日 ※コロナ禍により、学生便覧を用いた資料説明開催。	4月3日	8月31日9月1・3・4日
東京バイオテクノロジー専門学校	ZOOMにて実施	6月20日	8月31日9月1・3・4日
バルエポック美容専門学校	5月11日～15日ZOOMにて実施	7月24日	8月31日9月1・3・4日
日本医歯薬専門学校	11月10日	6月12日	8月31日9月1・3・4日
赤堀製菓専門学校	6月1日 *資料説明で実施	4月3日	8月31日9月1・3・4日

⑬特色ある事業活動

新東京歯科技工士学校

1.全体報告

①広報

年度当初はコロナウィルス感染症による募集活動への影響が懸念されたが、入学目標115名に対して実績134名と目標を大きく上回る成果を残すことができた。

入学生のうち歯科技工士科Ⅰ部は定員90名（全国で最大の定員数）に対して99名の入学者を獲得し、全国の歯科技工士養成施設の中でも唯一の定員充足を果たした。

また、Ⅰ・Ⅱ部合計の入学者数は116名となり、2020年度の国家試験受験者数（859名）と対比すると全国の約13%のシェアを占め、全国的にもダントツNo.1の入学生実績となった。

②教育

目標11名（4.7%）に対し、18名(7.6%)と目標を大きくオーバーする結果となった。

要因としては、コロナ禍により留学生の経済状況が悪化し、日本での生活が困難な状況に陥った留学生と、在留資格更新において不許可となり、退学を余儀なくされた留学生が発生した。

また、精神疾患により昨年度から引き続き休学をしていた学生に対して復学を支援してきたが、復学が叶わず退学に至った日本人学生も目立った。

尚、国家試験については全国95%に対して、94.1%の結果。夜間部は100%を達成したが、昼間部に課題を残した。

③就職

求人状況はコロナ禍の影響を多少受け昨年対比75%と減少つつも、就職希望者就職率100%を達成する事ができた。また、留学生の日本就職にも力を入れ、希望者3名全員が内定となり、行政書士との連携契約を結び、就労ビザの取得もすることができた。

2.個別報告

新たな歯科技工士養成に対するイノベーションを図るべく、開校以来定員充足をする事ができなかった「夜間部：歯科技工士科Ⅱ部」をリニューアルし「昼間部：歯科技工士科午後部」に再編することを決定し、監督官庁に設置認可の申請を行い承認を受けた。

2022年4月の入学生に向けて募集活動を開始し、今後の新たな歯科技工士にマッチした「デジタル技工に特化したカリキュラム」と「デュアルシステムでアルバイトとして現場経験を積みながらその時間を単位認定するアルバイト実習」の課程を導入した特徴ある学科としてリニューアルを図る。



AFTERNOON COURSE
**歯科技工士科
午後部**
昼間部 3年制
(2022年開校)

未経験からOK! デジタル技工を習得し、
さらにアルバイト実習で現場力が身につく3年間

- 単位になる
アルバイト
実習
- 徹底的に学ぶ
デジタル
技術
- スキマ時間で
国家試験
対策

新東京歯科衛生士学校

1.全体報告

①広報

年度当初はコロナウイルス感染症による募集活動への影響が懸念されたが、入学目標155名に対して実績175名と目標を大きく上回る成果を残すことができた。

とりわけ、コロナ禍によって、安定の医療系国家資格の取得を目指す社会人女性の増加が目立ち、昼間部だけでなく、夜間部も早期の受験者が目立ち、昼間・夜間部ともに2020年11月をもって募集終了に至る結果となった。

②教育

目標18名(3.7%)に対し、11名(2.2%)と目標を達成した。

要因としては、昨年度の結果からチームが一丸となってPDCAサイクルの実行に取り掛かり、コロナ禍の中で学生一人ひとりのケアを細やかに行った事による成果であった。

尚、国家試験については全国平均93%に対し98%の実績となった。(学園グループ内の歯科衛生士学校の中で1位の結果)

③就職

求人状況はコロナ禍の影響はほぼ受けず、昨年対比87%と若干の減少つつも、就職希望者就職率100%を達成する事ができた。

2.個別報告

全国に174店舗のサロンを展開し、店舗数・売上No.1の美容脱毛専門サロン『ミュゼプラチナム』を運営する株式会社ミュゼプラチナムがプロデュースするデンタルクリニック「ミュゼホワイトニング」と、昨年10月に締結した歯科衛生士の人材育成に関する教育提携を受けて

「ミュゼホワイトニング」の特別講師による「審美歯科ゼミ」特別授業を開講した。



東京バイオテクノロジー専門学校

1.全体報告

①広報

当初設定の入学目標は120名だったが、途中コロナウイルスの影響を鑑みた目標修正を行い、100名とした。年度スタートから説明会等来校してもらいイベントがことごとく中止となり、この時期の来校者は下がったものの、2年制時点での人数などにより、年度末を迎えても数字的には昨年並みで終わることができている。ところが、年内は昨年以上の数字推移で出願等も動いてきたが1～3月の大学不合格層やあきらめ層が全くおらず、この3か月で大きく昨年を下回り、最終入学生数は111名にとどまった。特に4年制学科への影響が甚大である。

また、2020年度の2年生イベント数字が、昨年の60%程度しか行っておらず、2021年度は上期段階からイベント参加者、特に4年制に係るものを集めていく必要がある。

②教育

2017年度以降退学者が3%を超えており、今年度も15名の退学者で4.3%という結果となった。今期はコロナ対策のため、当初からの遠隔授業となり、クラス作りができなかった。そのため問題発見の遅れや対策の不十分さに加えて、動機付けがかなわず15名中10名が1年次からの退学となった残り5名はやはり精神的な病気のものが多く、抑えるのが困難であった。

教育内容としては、遠隔授業と実験授業を合わせて行う工夫がなされ、本校のノウハウとして蓄積できたことと講師の方々の協力体制ができたことは 今後活かされるポイントとなっている。

③就職

今期の卒業生は就職活動が難しい学生が多いと当初から思われていたため、卒年次に入る前年度から就職指導を強化し、就職への準備を進めてきた。そこにコロナウイルス禍が発生し企業が活動を自粛した形となったが、その直前に困難者を動かしていたため、今期はコロナウイルスの影響を最小限で抑えることができ、ある程度のレベルのあるものも早めの動きが功を奏し早い時期に100%を確信することができた。

2021年度に向けては、昨年の経験を活かし、さらに動きを速めた結果、年度が変わったすぐの段階で内定者が出る見込みである。

2.個別報告

①産学協同開発日本酒「江戸開城」の発売

東京港醸造（株式会社若松、東京都港区）と産学連携し、「純米吟醸原酒 江戸開城 ～A I I T o k y o～」を商品開発、東京のお米と東京の水、そして東京都内から採取した酵母を用い、開発研究から製造まで全工程に本校の醸造発酵コースの学生らが関わり、同社が目標にしていた“オール東京”の日本酒を作り上げた。2月15日に新発売した。

日比谷公園でコマルハナバチから日本酒造りに適した酵母を分離。“ぶんぶん酵母”と命名し、小仕込みから試験醸造まで学生たちが試作。同酒造の杜氏と共に商品化にこぎつけた。



②技能五輪2021年度化学分析部門日本代表に選出されました。

2年に1回世界各国の技術に優れた若者を集め競う大会「技能五輪」。2021年度はコロナウイルスの関係から2021年度第46回技能五輪国際大会（上海大会）が2022年度実施へと変更されました。

その大会に化学分析部門の日本代表選手として本校分析化学コースの榊原さんが選出されています。本来であれば、全部門の代表者が一堂に会し、日本の所管団体の中央職業能力開発協会会長より代表内定通知書を受け取るのですが、これもコロナウイルスの関係で3月9日にZOOMにて授与式が行われました。

なお、第46回技能五輪国際大会（上海大会）は、2022年10月12日（水）～17日（月）の日程で行われます。

詳細については <https://worldskills.org/media/news/dates-confirmed-worldskills-shanghai-2022/>

ベルエポック美容専門学校

1.全体報告

①広報

目標400名に対し454名と達成することができた。

コロナ禍での広報だったが、来校とともにyoutubeやWEB個別SNSなどのオンラインでの広報を展開。また高校2年生参加者からの出願が41%と早期広報をしっかりと行っていたことも大きく影響した。

②教育

DO目標50名(5.8%)に対し、43名(5.0%)と達成。

一年間のフローでクラス形成をクラス替えをすることなく行った結果

DO要因として多かった進路変更、学内不適応者が減り目標達成につながった。

コロナによる影響から5月よりオンライン授業を導入し、

分散登校との併用の運営を行った。

美容師国家試験合格率95.9%(139名/145名)。

筆記試験で6名が不合格となったが、実技は145名全員合格することができた。

筆記試験については不合格見込み者の対象を絞った更なる対策が更に必要である。

③就職

就職率86.4%。卒業式までに就職希望者は全員内定。

コロナ禍により近年売り手市場だった美容部員、アパレルが壊滅的な求人数となったが、早い段階で実施した保護者会やオンライン就職指導等により

TB科92.5%と引き上げることができた。

次年度も引き続き影響を受けることが予想されるため、課題のヘアメイク就職とともに求人開拓、早期から受験を促す。

2.個別報告

■原宿コラボレーション

原宿に関連する地域、企業とベルエポックの学生が連携し、実際の美容現場を体験するプログラム。



■VRセミナー

VRを使って技術習得する、美容学校初の取り組み。
講師には人気TOPサロンのGOALD代表中村トメ吉さん
Salon Ryu CEO京極さん、iii CEO寺村さんが来校。



■学生が活躍するSNS

youtube、Tiktok、instagram、twitterなどSNSで
学生が企画したり、出演することで、発信力を養い、
教育を広報展開。



■ベルLIVE

例年、姉妹校5校と実施していたベルエポックコンテストだが、
コロナ禍により、オンライン同時配信で実施。（原宿、札幌、福岡、京都）
作品を閲覧、投票できるバーチャル空間も作成。



日本医歯薬専門学校

1.全体報告

①広報

入学目標235名に対して、入学実績262名。歯科衛生士学科Ⅰ部・Ⅱ部、視能訓練士学科Ⅰ部・Ⅱ部において定員充足。オンライン広報、来校型広報を展開し、それぞれの特徴を生かしたことが奏功した。

次年度の課題は既卒者対策で6学科すべての定員充足することにある。（実績6学科中4学科定員充足）

②教育

中途退学率目標3.9%に対して実績5.8%、大きく目標割れを招いた。学生満足度を大きく改善する教育の変革が図れなかった事、職員のチーム連携が不足し学力不安、モチベーション低下などの学生個々のサポートタイミングを逃してしまう結果となった。

反面、学びの多様化に対応する為に、ロイロノート、ZOOM等を活用したICT教育がスタート。スムーズな遠隔授業、オンライン上での面談などを実施し、コロナ禍においても、学生の学びを止めることなく進めることができた。2021年度に向けてマイクロソフトteamsの活用、学則整備も整っている。

③就職

就職率は卒業後4月に内定率100%を達成。新型コロナウイルスの影響で、病院側の求人状況や例年とは違う就職支援のタイミング等もあり、学生の就職活動が若干遅れたことが要因である。今後は、視能訓練士の新卒求人の開拓、在籍期間内の就職率100%達成を追求する。

2.個別報告

●ICTを使った「リアルな現場」を身近に感じる授業

2020年度は学外の実習、特別授業などの開講新型コロナウイルス感染拡大により困難な状況であったがオンラインを駆使し

- ・いくつかの通常講義（座学）内で学生の理解度向上の為に、卒業生や医師から中継で医療現場の状況や器具説明をしていただく
- ・外部実習の代わりに歯科材料メーカーや歯科医院、盲学校などの協力を得て、教員が現場から生中継で授業を行う特別授業
- ・海外で活躍している卒業生と中継を繋ぎ、現地の歯科事情やグローバルな視野の大切さを伝える国際研修

などを実施した。イシヤクが目指す「リアル（現場）に近い授業」をICTを活用したオンライン授業でも学生に提供することができた。



赤堀製菓専門学校

1.全体報告

①広報

- ・パティシエ科にて専門人材委託訓練募集を行い13名入学
- ・オープンキャンパスにおいてWEB個別相談、バーチャルオープンキャンパスなどのOnlineを強化
- ・赤堀製菓、東京ベル合同レシピブック制作



②教育

- ・パティシエ科、パティシエ実践科がメープルシロップ協会との産学連携を実施。学内店舗販売をおこった
- ・meijチョコレートの企業課題。『meチョコ』レシピ開発を学生がおこないmeijのHPに掲載。またyoutubeにて配信されている



③就職

- ・留学生の就職内定強化のための留学生プログラムを実施。

2.個別報告

- ・新入職者研修実施 4月9日・10日
- ・クープAKAHORI開催10月10日(学内コンテスト)



- ・パティスリーAKAHORIをオープン(一般向け)12月末~2月にかけて全9回。テイクアウトのみで実施

